



## すべての人に、 すべてのものとなりました。

巻頭言

伝道団体連絡協議会 会長  
姫井雅夫

何とかして、何人かでも救うためです。私は福音のためにあらゆることをしています。1 コリント 9:22-23

性別、年齢、国籍、言語を問わず、「すべての人に、すべてのものとなりました」(22)。この思いはどこから出てくるのでしょうか。神はすべての人がイエスにあって救われることを願っておられます。「主の御名を呼び求める者はみな救われる」のです(ローマ 10:13)。

神のみ旨を知り、神からの召しを受けて、献身し、生涯を福音宣教のために捧げて下さった人々によって、福音宣教は世界中に広がり、すべての人に救いの恵みが提供されてきました。

異教国である日本にも、長年の月日と多くの方々によって、福音が浸透してきました。諸外国から宣教師たちが日本の地に足を踏み入れ、分からない日本語と、理解しがたい日本の文化を少しずつ受け入れ、宣教活動をしてくださいました。異教国日本ですから、迫害やいやがらせによって、宣教が止められることもしばしばでした。

殉教の死を遂げた方々も多くおられます。

読み書き、傾聴を通して福音は徐々に広がっていきました。日本人の心をとらえ、理解し、分かりやすく福音を伝えてくださいました。

次第に家庭で集会がもたれ、教会形成へと進んできました。来日された宣教師たちを通して、いろいろな手段で宣教がなされるようになってきました。英語教室、料理教室、洋裁教室、音楽教室、絵画教室などなど。次第に子ども教室から年齢に沿った教室が開かれて行き、それらを通して福音を聞き、信仰に導かれていく人々が与えられてきました。

教会は霊の家族ですから、高齢者から幼児まで一緒に礼拝を捧げるようになってきます。でもそれぞれの年齢にあった宣教の仕方があることに気が付きます。幼小科、中高青年科、男性用の集会、女性用の集会、趣味に合った集会。これらが増え、広がってくると自然に専門的な分野がつつぎつつぎに生まれてきます。一つの教会だけでは全部の面倒を見ることが困難になってきます。

幼小科の児童のために、中高の生徒

たちのために、大学生のために、サラリーマンのために、そのようにして、CSK、hi-b.a.、KGK、CCC、YWAM、ナビゲーター、CBMCなどなどの専門的な活動をする団体が生まれてきます。音楽を専門とする団体、演劇や踊り、映画を専門とする団体、絵画を専門とする団体、テレビやラジオ放送を専門とする団体、最近ではYoutube、Zoom、Onlineなど、多種多様なルートで宣教がなされています。

さらに日本から宣教師を派遣する団体、貧しい国々を支援する団体、聖書を翻訳する団体、それらを印刷する団体、というわけで「伝道団体」も多義にわたってきました。1985年に設立された「伝道団体連絡協議会」はこれらの諸団体の交わりの中、協力し支え合う場としての役割を果たしていこうとしています。若い世代の方々は今々と活動を拡大し、増殖しています。すばらしい!! これらの諸団体が主においてひとつの体を形成しているのだという意識を持って互いに交わり、励まし合っていこうではありませんか。

未加盟の団体からの連絡をお待ちしています。



### 高校生聖書伝道協会 (hi-b.a.)

<https://www.hi-ba.com/>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-22-16  
TEL : 03-3409-5072 FAX : 03-3409-5076  
✉ mail\_office@hibajapan.com

活動とオンライン活動のそれぞれが用いられて、すべての高校生に福音を届けることができるように、働きのためにお祈りください。



▲ hi-b.a.オンライン集会



◀ hi-b.a.対面集会



hi-b.a. (ハイビーエー) は正式名称を「高校生聖書伝道協会」と言い、その名の通り高校生のために日本では1951年から活動しています。日本宣教70年を迎え、この数年は70周年企画と題して、「日本にいるすべての高校生に福音を届ける」というビジョン実現のために各地で働きを知って祈っていただき、また具体的な活動が進んでいくようにと記念集会を行ってきました。今年9月には渋谷でも本大会として集会を企画しています。

活動当初から、平日の夕方に行う「定期集会」、土曜日や祝日に行う「特別集会」、季節ごとの「キャンプ」という3つの活動を柱として働きをしており、その活動は原則的には変わっていませんが、2019年度末からはコロナの影響を受けて新たに「オンライン集会」とYouTubeや各種SNSによる発信という働きが加わりました。コロナの影響は難しさを覚えることが多いですが、それでもこの経験がなかったら世界中のどこからでもつながることのできるオンラインという方法は思いつかなかったかもしれません。現に、これまで活動していなかった地域から、また世界から集会に参加してくれる高校生たちが与えられています。対面での

### 小さいのちを守る会

<https://prolifejapan.com>

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1-208 (OCC 2階)  
TEL : 03-5577-6653  
✉ chiisanainochiwomamorukai@gmail.com



▲ 国分広土師



▲ 辻岡師ご夫妻

とに注力しています。

いのちをお創りになる神さまの輝きがこの地で表れるように願っています。プロライフのスピリットが諸教会でも共有され、妊娠に悩む方がいのちを選び、福音を聞く機会となりますように！



1984年辻岡健象師を事務局長として設立した小さいのちを守る会は、2021年3月の辻岡師の退任をもって新体制となりました。新会長(理事長)には國分広土師が就任しました。辻岡師の「働きの大小よりも、日本にプロライフの働きがあることが大切だから、会を存続させて欲しい」との言葉に押し出されて、新会長他、運営委員の面々は牧師の働きをしながらですが、小さいのちを守る働きを続けていければと思っています。

小さいのちを守る会は、中絶防止、産む方へのケア、中絶経験者へのフォロー、啓蒙活動を柱としています。長く養子縁組の支援を行っていましたが、法律の改正にともない2018年3月をもって養子縁組斡旋の働きを終えました。

現在は、もっとも小さいのちである胎児を守るこ

## 第37回伝道団体連絡協議会 総会のご報告

日時●2021年4月12日(月) 午後3時15分～4時45分  
〈報告〉 新生宣教団 刀祢健作(伝団協書記)

第37回伝道団体連絡協議会総会が、2021年4月12日 15時15分～16時45分、Zoomにて行われました。出席は9団体、委任状は5団体となりました。(詳細は一斉メールで4月に配信しているので省略いたします)。

コロナ禍にありながらも、Zoomにより開催できましたことは感謝でした。

開会礼拝として、姫井会長がみことばを取り次がれました。マタイ28章8節が開かれ、イエス様の復活を喜び、「彼女たちは恐ろしくはあったが大いに喜んで、急いで墓から立ち去り、弟子たちに知らせようと走って行った」。同じスピリットを持って、走る思いで、教会と伝道協が伝道の両輪として、宣教の働きを！との力強いメッセージをいただきました。

#### 〔以下総会報告〕

議長 姫井雅夫(総動員伝道)が書記に刀祢健作(新生宣教団)を指名。議長が出席を確認。

出席団体…総動員伝道、福音ネット

ト、TPC、ハンガーゼロ、OCC、PBA、日本聖書協会、YWAM、新生宣教団の9団体、委任状5団体、計14団体で、加盟23団体の三分の一以上に達し、総会の定足数を満たしていることが確認された。

議案として、2020年度の活動報告、会計報告、会計監査報告が為され、引き続き2021年度の活動計画案、会計予算案が出され、満場一致で承認された。また、今回は規約変更の提案(第7条)加盟及び脱会、11条(役員選任)、人事確認(役員改選)が為され、満場一致で確認・承認された。

引き続き加盟団体相互間の協力体制づくりや、参加していない他団体とも今後関係を築き、加盟団体を増やして行くことを確認した。

最後に姫井会長より、「年内に80歳になり、教会の牧会も1年後に退く意向なので、伝団協会長職も、2年の任期途中になるが、今年度いっぱい(次年度総会まで)をもって退任したい」とのお話があった。



伝団協第37回総会 出席者(上段左から) 姫井雅夫師(総動員伝道)、小嶋すみれ氏(太平洋放送協会)、近藤高史氏(ハンガーゼロ)、林明敏氏(ユース・ウィズ・ア・ミッション)、植村か美子氏(お茶の水クリスチャンセンター)、東裕之氏(太平洋放送協会)、岸本茂雄氏(東京プレーヤーセンター)、梶浜淳氏(日本聖書協会)、小川政弘氏(福音ネット伝道協力会)、森田光泉氏(太平洋放送協会)、刀祢健作氏(新生宣教団)

あつた。できれば若い方に引き継いでいただきたいとのことである。

ハンガーゼロの近藤高史 総主事の開会祈禱を持って、総会を終了した。



## 近況& 祈りの課題

vol.95  
2021年7月

### 総動員伝道

●クリスチャンを「良い証人に」。教材が有効に用いられるように。

●オリ・パラの機会が宣教の機会となるように。配布用の小冊子が用いられるように。

●9月末にスタートする「三国街道、歩いて伝道」 Walk with Jesus が主として祝福されるように。

### 福音ネット伝道協力会

#### ●祈りの課題

(1) インターネット配信伝道番組「この指とまれ」が、世界の人々に聴かれるように。またコロナ禍のオンライン録音でも、高クオリティーのドラマを制作できるように。

(2) 5大コンテンツの充実：  
①「この指とまれ」②新約聖書ドラマ「イエスに出会った人々」③旧約聖書ドラマ「神を見た人々」④日本語版「解き放たれた人生」⑤聖書・名作朗読 Biblia You version「新旧約」。

(3) 同労者(出演者) 現在11名(出演 男性4名、女性5名、計9名、編集 女性1人、運営委員 男性牧師1人) 感謝。更に参加者が与えられるように。

(4) 伝団協の他の伝道団体と、宣教協力ができるように。TWX、BBNに番組提供。PBAのBRIDGEに提供準備中感謝。URL: <https://konoyubi-drama.jimdofree.com/>

### 高校生聖書伝道協会 (hi-b.a.)

●「日本に在るすべての高校生に福音を届ける」というビジョン実現に向けて、主が働きを用いてご栄光を現してくださいますように。そして、多くの高校生が救われるように。

●この夏も主催キャンプを行わない決定をいたしました。高校生のために必要な活動を行うにいますように。

●日本宣教70年を迎えたこと、PBAが、これからも高校生の救いと成長のために仕えていくことができるように。

### PBA 太平洋放送協会

#### 【近況】

今年PBA創立70周年です。4月から、スタッフ全体デイポジションに番組放送地域(全国31協力会)の先生方を順番にお招きし、70周年の感謝と祈りの時間を持たせていただいています。

また、8月26日〜27日にはZoomでの開催となりますが、番組放送地域の先生方とともに感謝礼拝を捧げ、懇談会を行う予定です。

#### 【祈禱課題】

●人々の心に、キリストの愛と希望をわかりやすく伝える福音番組(ラジオ「世の光」・テレビ「ライフ・ライン」)を制作し、提供することを通して、福音主義に立つすべての教会に仕え、主に栄光を帰すことができますように。

●コロナ禍で移動の制限を余儀なくされています。番組取材や口ケへの影響が続く中、番組制作に主の知恵と必要な助けが与えられますように。

●全国に31ある放送伝道協力会が、各地域で放送を継続してあります。番組を通してでなければ福音に届けることができない方々に届けることができずように。

●Webサイト「聖書チャンネルBRIDGE」が教会や個人、未信者の方に知られ、人々がキリストに近づくきっかけとして用いられますように。

### 全日本リバイバルミッション

●9月より、毎年開講しております「霊的戦い専門課程」がリモートにおいて10年目を迎えます。9年間毎回新しい視点を加えて、エキサイティングな学びが継続されています。「第10期霊的戦い専門課程」にも多くの参加者が与えられ

ますように。

●8月9日(月)〜15日(日)心躍る喜びのリバイバルウィーク7日間。  
8月9日(月)〜15日(日) 每晚8時より配信いたします。キッズ番組・イスラエルやハワイ、韓国、スペインを結んでバーチャルで旅をし、その地の祝福の為に祈る。また伝道集会、ドラマ「百円玉に誘われて」&伝道メッセージ。盆を知り盆をとりなす。また終戦記念日についてとりなす時などが毎晩配信されます。多くの方が参加できますように。

●伝道用プログラム HopeLightや「聖書セミナー」など数多くのYouTube配信が用いられますように。

### ハーベスト・タイム ミニストリーズ

●昨年11月より、ネット上に日々のデポジションメッセージをアップしています。創世記が終わり、7月中旬よりマタイの福音書が始まります。日々のデポジションを通して祝福を受ける方が多く起こされますように。

### ハンガージーロ

① アジア、アフリカ、南米の支援地で「物心両面の飢餓・貧困」に苦しむ人々が、減りますように。  
② 各地で行われる「世界食料デー大会や世界食料デー礼拝」が祝され、多くの人々が参加するように。  
③ 子どもに焦点を当てた地域

変革が進むため、「チャイルドサポーター」が日本で拡大しますように。

④ コロナや自然災害による困窮者が増えませんが、いつも迅速に必要な対応が取れますように。

### YWAM 日本

●主の御名を賛美します！ 困難の中でも多くの恵みがあります。コロナ禍の中、今まで以上に多くの時間を祈りに費やすことが出来ました。祈りの中、日本YWAMはより主の御心が早く反映されていくように新しいリーダーシップスタイルに変わりました。長くなるのでその説明は省きますが、今後は教会の無い場所、少ない場所に伝道の働きを押し進めていくことにより焦点を当てていきます。また東京に置いていたナショナルオフィス(本部事務局)は、7月1日から沖縄に移転しました。東京のスタッフはそのまま働きを継続しますので、これからもよろしくお願ひします！

また、コロナ禍で休校していたLCCの弟子訓練学校も今年の10月に沖縄校から再開されていきます。既に世界中の多くの方から問い合わせや入学申込みが入っています。まだ海外からの入国には多くの制約がありますので、10月までに国が開かれるように祈って頂けると感謝です。

●何と安定しない時代に生きる多くの人はいつまでも変わらぬものを求めているのを強く感じます。全ての信仰者が救霊のために立ち上がることを祈ります。

### 東京プレイヤーセンター

●今年十一月に設立十周年を迎え、365日礼拝と祈り会と学び会を継続します。

① クリスチャンが聖霊様に満たされて元気になり、リバイバルが起こされるように。  
② コロナ禍の終息、被災地の復興、あらゆる災害からの守りと平安があるように。  
③ TPC活動への参加者とTPC施設の利用者が祝福され、宣教の拠点として豊かに用いられるように。

### お茶の水クリスチャン・センター

●館内団体のみならず各教会、教団教派を超えて宣教団体と一致協力して多方面から宣教を考え、日本伝道のために仕え、用いられますように。  
●主催集会が再開され救いと癒しのために用いられますように。助けが与えられますように。

### 新生宣教団

●迫害下にいる兄弟姉妹の安全と信仰が守られるように。  
●聖書を手に入れられない国や地域の人々へ一冊でも多く届けることができるように。  
●オンラインブック配布用のトラクト小冊子が用いられ、宣教の良い機会となるように。